

2026年度

総合型選抜 ガイド

旧・AO入学制度



デジタルメディア学部※

デジタルメディア学科※



工学部

ロボティクス学科※

情報工学科

建築デザイン学科



文学部

日本語日本文学科

▶日本語日本文学コース・国際日本文化コース

▶書道コース

歴史学科

歴史遺産学科



国際英語学部

国際英語学科

▶グローバルスタディーズ専攻

▶国際共生専攻



発達教育学部

児童教育学科



総合心理学部

総合心理学科



経済学部

経済学科 経済学専攻

経済学科現代社会専攻は
総合型選抜での募集は行いません。



経営学部

経営学科 経営学専攻

経営学科スポーツ経営学専攻は
総合型選抜での募集は行いません。



看護学部

看護学科



健康科学部

理学療法学科

作業療法学科

救急救命学科

臨床検査学科

臨床工学科※

※ 学部学科名は仮称、2026年4月開設予定（設置構想中）。記載内容はすべて予定であり、変更となる場合があります。



変化を楽しむ人であれ

京都橘大学



目次

総合型選抜の特色と目的	1
総合型選抜の求める学生	1
募集人員・判定方式	4
出願資格	5
選考スケジュールなど	6
〔デジタルクリエイション講座参加方式〕〔書道実技講座参加方式〕	7
〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕	8
〔小論文方式〕第1次選考	8
〔探究・課外活動方式〕第1次選考	10
インターネット出願方法〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕第1次選考	11
〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕第2次選考	13
第2次選考プレゼンテーション課題について（経営学専攻を除く）	13
第2次選考グループディスカッションについて（経営学専攻）	17
出願資格認定結果発表・合格発表について	17
2026年度 初年度納付金	18
2025年度 実施結果	18

総合型選抜の特色と目的

京都橘大学の総合型選抜は、ペーパーテストを中心とした入学試験のように、知識のみを判断基準として合否を判定するわけではありません。思考力・表現力に加えて志望学科等に対する熱意や勉学意欲、高等学校等における正課や課外の活動などあらゆる角度から多面的に評価し、入学後もリーダーシップを発揮して意欲的に学んでいく「総合型選抜の求める学生」にふさわしい方を積極的に受け入れます。

総合型選抜の求める学生

京都橘大学は、総合型選抜によって、次のような学生を求めています。

- ◆大学での学修にふさわしい強い知的好奇心を持ち、入学後もその持続・発展が期待できる者。
- ◆大学入学までの学習に地道な努力を重ねてきた者。
- ◆京都橘大学の教学理念および大学の目的に深い理解と強い共感を持ち、そのなかでの4年間の学修を熱望する者。



デジタルメディア学部

デジタルメディア学科

加速する社会インフラのデジタル化とコミュニケーション技術の多様化に追従できる、次世代のデジタルメディアの技術者や表現者として、豊かな社会の創造に貢献する強い意欲を持つ者。映像・音響・CG・ゲーム・マンガ・インタラクティブメディアなどの生成・処理・表現に関する知識と技能の修得に、熱意をもって取り組むことのできる者。さらに、これらの専門的な学びを支える基礎学力および言語表現力・論理的思考力を有し、技術と創造の融合に積極的に挑戦できる者。

ロボティクス学科

今後、人間社会においてロボットの活用がさらに拡大すると予想される。このような状況を踏まえ、情報工学、人工知能、機械工学、電気電子工学、制御工学などの専門知識・技術を身につけ、さらにそれらを統合して実際にロボットを設計・開発する能力を養うことに意欲的に取り組める者。さらに、修得した知識や技術を活かし、豊かな社会の実現に貢献したいと希望する者。

情報工学科

近年の情報技術（IT）の進展は目覚ましいものがあり、データサイエンスやAI、IoT、クラウド等の技術を活用した新たな情報サービスが社会の様々な分野で開発・利用されている。これら最新の情報技術に関心を持ち、ソフトウェアやコンピュータ・システムの開発およびそのための基礎となる知識や技能の学修に意欲的に取り組むことのできる者。情報技術の社会的な活用に関心を持ち、将来、様々な分野において情報工学の専門家として活躍し、社会に貢献したいと希望する者。情報工学やプログラミングを学ぶうえで必要となる基礎学力を有する者。

建築デザイン学科

建築、インテリア、ランドスケープ、都市に関心を持ち、総合的な視点から空間デザインに関する学修に意欲的に取り組むことのできる者。また将来、建築や都市開発に関わる業界で活躍し、社会に貢献したいと希望する者。

日本語日本文学科 日本語日文学コース・国際日本文化コース

〈日本語日文学コース〉

日本語や日本文学、日本文化への理解を深めるとともに、日本語による表現力を高めようとする意欲を持っている者。なお、日本文学作品や日本語・日本語教育に関連する書籍を読むなど、平素から自主的な学習に取り組んでいる者が望ましい。

〈国際日本文化コース〉

これから多くの外国人を受け入れる日本においては、否応なく共生社会の住人であることが求められる。このような新しい時代にあっては、世界の中の日本語日本文化を学び、その知識を手がかりとして外国の人たちと共生していく術を獲得していかなければならない。「国際日本文化」は多様化する日本社会を生きていく上での指針となるので、そのような国際的な視点から日本語、日本文化について学ぶ意欲のある学生が望ましい。

日本語日本文学科 書道コース

書の美に興味と関心が深く、意欲を持って書に取り組もうとしている者。また、さまざまな芸術や文化、地域に根差した固有の美に関心を持ち、特に京都の地で学ぶことを強く望み、常に心を広げて自らを育もうと考えている者。

歴史学科

現代社会のさまざまな事象に目を向け、自らの興味・関心を歴史的に考察し、探求しようとする意欲を持っている者。女性の歴史や世界の諸地域間の交流に関心があり、広い視野を持って学びたいと考えている者。なお、歴史に関する書物を読んだり、博物館や遺跡を訪ねるなど、歴史に興味を持って主体的に学修する者を望む。

歴史遺産学科

人類の遺産である遺跡・建造物・美術工芸品・古文書などの歴史遺産に深い関心を持ち、それらの研究や保存・継承・活用に意欲を持っている者。なお、日頃から史跡・建造物や博物館・美術館を積極的に見学する、関連書籍を読むなど歴史遺産を理解しようとする意志のある者が望ましい。

国際英語学部

国際英語学科

〈グローバルスタディーズ専攻〉

将来、グローバル化が進む金融や観光などの国際的ビジネス、あるいは、英語教育に携わる仕事に就くことを希望する者。その目標の達成のために、英語運用能力を中心としたコミュニケーション能力を向上させることを目指し、本学部の英語集中プログラムに積極的に取り組み、1年間の海外留学プログラムに高い関心を抱き、それを成し遂げる精神力を有する者。

〈国際共生専攻〉

将来、多文化共生が進む社会において、国際人としての視野を持ち、地域の持続可能な開発に貢献できる仕事に就くことを希望する者。その目標の達成のために、国際都市・京都で、留学生（International Students）と共に学び、彼らと交流することを通して、高度な語学力と教養、多様な価値観を涵養することに努力できる者。

発達教育学部

児童教育学科

- ①大学卒業後に、必ず保育士または幼稚園や小学校の先生になるという強い意志を持ち、その職に就いた後も、子どもたちの健全な成長と発達を目指して自己研鑽に励みたいと考えている者。
- ②子どもの発達の道筋への知的関心を持っていて、学科での学習や実習はもちろんのこと、教育・保育にかかわる課外活動やボランティア活動に積極的に取り組む意欲を持つ者。
- ③読書や自主活動の習慣が身についている者。
- ④ゼミではリーダーとなって活動する者。

総合心理学部

総合心理学科

臨床心理学、社会・産業心理学、発達・教育心理学、行動・脳科学、健康・福祉心理学のいずれかの領域に強い関心を持つと同時に、心理学全般を総合的に学び、データサイエンスのスキルを積極的に身につける意欲を持つ者。さらに、多学科とのクロスオーバーな学びや、PBLや社会連携など実践的な学びにも自主性を持って取り組める者。自分のからだの感じ方や、こころの動きに目を向け、考えや意見を率直に話し、他者のことばにも耳を傾け、仲間と協働する能力を磨くことに真摯に取り組める者。

経済学部

経済学科 経済学専攻

- ①私たちの生活を支える経済の仕組みに強い関心を持ち、広い視野をもって社会の課題に取り組むことのできる者。
- ②経済社会の諸活動のなかで多くの人々と協力し、効果的にコミュニケーションを図ることで、自らの能力を高め、また、その能力を有効に発揮することができる者。
- ③新たな技術が創造され、とめどなく変化する社会にあって、新しいアプローチから経済を学ぶことに意欲的な者。

経営学部

経営学科 経営学専攻

経営学科経営学専攻では、技術革新と社会課題が交差する現代において、経済的成長と社会的課題の解決を両立できる人材の育成をめざし、以下のような学生を積極的に受け入れます。

- ①日本や世界の経済や社会に関心を持ち、企業や非営利組織など多様な組織における経営のあり方やその社会的役割を学ぶ意欲のある者。
- ②論理的思考力・表現力・協働性を培いながら、自分なりの視点を持ち、将来は企業・行政・公共団体・起業など多様な場でリーダーシップを発揮し、社会に貢献する意志を持つ者。
- ③経営学をはじめとする社会科学を学ぶうえでの基礎的な学力と学びへの意欲を備えている者。

看護学部

看護学科

人によりそう看護に強い関心を持ち、将来看護職として様々な発達段階、多彩な背景を持つ人の健康を支えたいという強い意志のある者。柔軟なコミュニケーション能力を有し、相手の考えや気持ちを理解することに加え、自分の考えを適切に伝えられる能力を有している者。

理学療法学科

リハビリテーションに関心を持ち、将来理学療法士として人の健康を支えたいという強い意志のある者。また、目標を達成するための努力を継続できる者。なお、理学療法士の仕事を理解し、将来自分がめざす理学療法士像が明確な者が望ましい。

作業療法学科

人のこころとからだに関心を持ち、作業療法の学修に意欲的に取り組むことができる者。また、対人援助職として基本的なコミュニケーション能力を有し、作業療法士として社会に貢献したいと希望する者。なお、作業療法士の仕事を理解し、将来自分がめざす作業療法士像が明確な者が望ましい。

救急救命学科

超高齢社会をむかえたわが国において、救急の需要が増加している。そこで、病院前の救急傷病者の命を預かる救急救命士となるため、大学で専門的知識と技能を積極的に修得し、豊かな人間性とリーダーシップを持った救急救命士として社会に貢献したいと考える者。また、救急救命士の仕事を十分に理解し、救急救命士の国家試験を必ず受験するとともに、救急救命士の資格をいかすための職業を志望する者。

臨床検査学科

次世代を担う臨床検査技師に必要な高度で専門的な知識および技術に加え、豊かな人間性、柔軟な思考やコミュニケーション能力、リーダーシップ等を京都橘大学で培いたいと考えている者。本学卒業後、臨床検査技師や細胞検査士という資格を武器に、自身の将来を見据えて、探求心や自己研鑽能力、論理的説明能力等を高めたいと志している者。

臨床工学科

臨床工学技士として医療の現場や社会に貢献したいという強い思いを持ち、他者と協力しながら専門的な知識や技術を学ぶ意欲がある者。また、新しいことを学ぶことに前向きで、粘り強く取り組める姿勢を持ち、基礎学力や表現力、論理的に考える力を備え、自分の可能性を広げたいと強い意志がある者。

募集人員・判定方式

いずれか1つの学科等、判定方式に出願してください（複数の方式、複数の学科等へ同時に出願することはできません）。

学部	学科等	募集人員 ※1	判定方式			
			〔デジタルクリエイション講座参加方式〕	〔書道実技講座参加方式〕	〔小論文方式〕	〔探究・課外活動方式〕
デジタルメディア学部※3	デジタルメディア学科※3	10	●		●	●
	ロボティクス学科※3	7	●		●	●
	情報工学科	10	●		●	●
工学部	建築デザイン学科	7			●	●
	日本語日本文学科日本語日文学コース／国際日本文化コース	6			●	●
	日本語日本文学科書道コース	12		●		●
文学部	歴史学科	10			●	●
	歴史遺産学科	6			●	●
	国際英語学科	5			●	●
国際英語学部	グローバルスタディーズ専攻	10			●	●
	国際英語学科国際共生専攻	10			●	●
発達教育学部	児童教育学科	16			●	●
総合心理学部	総合心理学科	8			●	●
経済学部	経済学科経済学専攻※2	23			●	●
経営学部	経営学科経営学専攻※2	23			●	●
看護学部	看護学科	8			●	●
健康科学部	理学療法学科	5			●	●
	作業療法学科	5			●	●
	救急救命学科	4			●	●
	臨床検査学科	7			●	●
	臨床工学科※3	5			●	●

※1 募集人員は合格者数とは異なります。合格者数は入試成績等を勘案して募集人員より多く発表する場合があります。

※2 経済学部経済学科現代社会専攻・経営学部経営学科スポーツ経営学専攻は総合型選抜での募集は行いません。

※3 学部学科名は仮称、2026年4月開設予定（設置構想中）。記載内容はすべて予定であり、変更となる場合があります。

出願資格

〔デジタルクリエイション講座参加方式〕〔書道実技講座参加方式〕

以下、【1】～【4】のすべての条件を満たす者。

【1】 以下①～③のいずれかに該当する者。

- ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者および2026年3月に卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月に修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者*および2026年3月までにこれに該当する見込みの者。

*の主な例

- ・専修学校高等課程修了者
- ・在外教育施設卒業生
- ・本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（インターナショナルスクールや民族学校の卒業生等）

【2】 指定の講座*を受講の上、出願資格認定を受けた者。

*詳細は7ページをご確認ください。

【3】 本学を専願とする者。

【4】 出願時における全体の学習成績の状況が3.0以上の者。

※出身校から調査書の発行ができない者は（学習成績の状況が算出できないため）出願不可

〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕

第1次選考 出願資格

以下、【1】～【3】のすべての条件を満たす者。

【1】 以下①～③のいずれかに該当する者。

- ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者および2026年3月に卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月に修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者*および2026年3月までにこれに該当する見込みの者。

*の主な例

- ・専修学校高等課程修了者
- ・在外教育施設卒業生
- ・本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（インターナショナルスクールや民族学校の卒業生等）

【2】 これまでにさまざまな活動や資格取得等の実績を持ち、それをアピールできる者。または本学入学後の勉学や卒業後の進路等に明確な目標や目的を持ち、それをアピールできる者。

【3】 出願時における全体の学習成績の状況が以下[別表]の基準を満たす者。

※出身校から調査書の発行ができない者は（学習成績の状況が算出できないため）出願不可
[別表]

学科等	全体の学習成績の状況
看護学科・理学療法学科・救急救命学科	3.7以上
その他の学科等	3.0以上

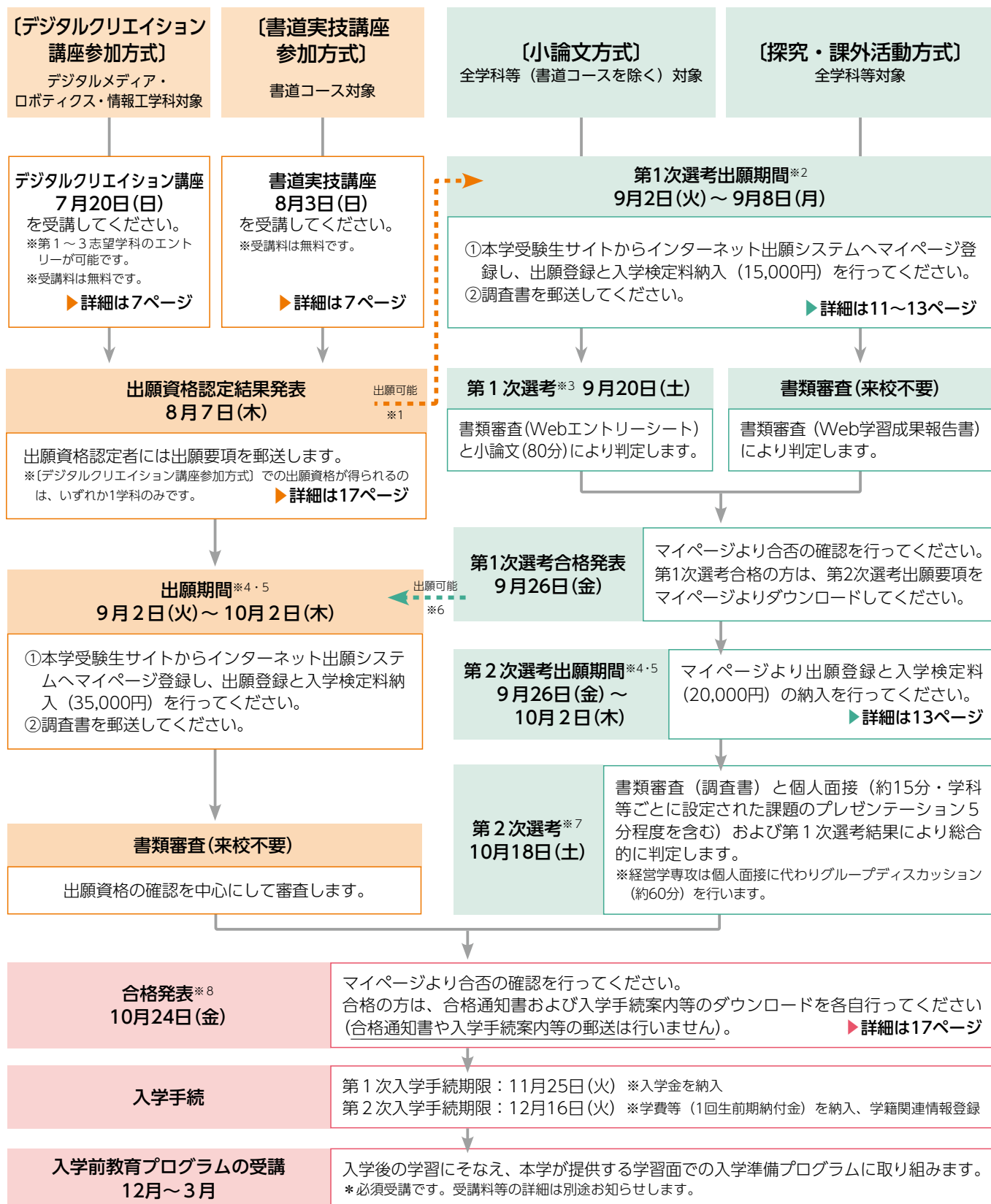
第2次選考 出願資格

以下【1】【2】のすべての条件を満たす者。

【1】 第1次選考の合格者。

【2】 本学を専願とする者。

選考スケジュールなど



- ※1 認定結果に関わらず〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕の第1次選考に出願可能です。
- ※2 複数の学科等へ出願することはできません。また第1次選考の〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕の併願はできません。
- ※3 台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の9月21日(日)を予備日として実施します。延期の際は受験生サイトでお知らせします。
- ※4 〔デジタルクリエイション講座参加方式〕〔書道実技講座参加方式〕〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕のいずれか1つの方式のみ出願可能です。
- ※5 〔デジタルクリエイション講座参加方式〕〔書道実技講座参加方式〕は出願時から専願制です。〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕は第2次選考出願時から専願制で第1次選考はどの段階で辞退してもかまいません。
- ※6 〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕の第1次選考の可否に関わらず、認定を受けた〔講座参加方式〕に出願することも可能です。
- ※7 台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の10月19日(日)を予備日として実施します。延期の際は受験生サイトでお知らせします。
- ※8 出願者の入試結果は出身高等学校等にも通知します。

【デジタルクリエイション講座参加方式】※デジタルメディア・ロボティクス・情報工学科対象 【書道実技講座参加方式】※日本語日本文学科書道コース対象

特色

- ・オープンキャンパスに来場し指定講座※に参加・成果物を提出することで、出願資格審査にエントリーをすることができます。
- ・出願後は書類審査のみ（出願資格の確認が中心）、試験日や課題等はありません。
- ・学科等の学びを講座で実際に体験してから出願することができます。

※指定講座：デジタルクリエイション講座（デジタルメディア・ロボティクス・情報工学科対象）、書道実技講座（日本語日本文学科書道コース対象）

講座参加申込方法（デジタルクリエイション講座・書道実技講座共通）について

各講座の参加申込は受験生サイト（<https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/>）より行ってください。受講料は無料です。

講座の詳細について 講座の内容・スケジュール等に変更がある場合は受験生サイトでお知らせします。

デジタルクリエイション講座

※計画内容は予定であり変更することがあります。

申込期間

2025年7月3日（木）～2025年7月13日（日）

※定員60名

講座実施日・当日スケジュール

2025年7月20日（日）

10：00-11：30 講座（ゲーム開発ツールを体験・基礎編）

※以降は受験学年で出願資格審査を希望する者のみ

11：30-12：15 昼休憩

12：15-12：20 事務連絡

12：20-14：00 講座（ゲーム開発ツールを体験・応用編）
および課題作成・提出

課題作成について

講座で得た知識を活かし、バーチャル空間で「ピタゴラ」的装置を作成します。作品および課題への取り組み状況を評価します。

持参するもの

なし（データ等の持込はできません）

注意事項

デジタルクリエイション講座参加方式の出願資格審査にエントリーする場合は、講座当日までに志望学科順（第1志望～第3志望）を決めておいてください。

書道実技講座

申込期間

2025年7月3日（木）～2025年7月27日（日）

※定員50名

講座実施日・当日スケジュール

2025年8月3日（日）

10：00-11：30 漢字の講座

11：30-12：20 昼休憩

12：20-13：50 かなの講座

※以降は受験学年で出願資格審査を希望する者のみ

14：00-14：05 事務連絡

14：05-14：50 課題作成・提出

課題作成について

6つの課題（臨書）から2つを選択して作成します。

持参するもの

●毛筆（漢字用・かな用） ●固形墨 ●墨液

●半紙（漢字用・かな用）

※それぞれに適した用具のご準備をお願いします。

※下敷き、文鎮、硯、水差し、テキスト、課題提出用の清書用半紙は本学が用意したものを使用してください。

※参加希望者が定員を超えた場合は抽選を行います（受験学年を優先します。申込状況により期間内でも申込を打ち切る場合があります）。

※出願資格審査にエントリーを希望する者は講座当日に手続を行います。

出願資格審査について

受験学年で出願資格審査を希望する者のみ、当日中に課題を作成し提出します。提出された成果物をもとに出願資格審査を行います。出願資格審査の結果、認定された者へ出願要項を郵送します。

出願資格認定結果発表日：8月7日（木）▶詳細は17ページでご確認ください。

出願方法について

郵送された出願要項に従って期間内に出願登録および入学検定料35,000円の納入等を行ってください。

※出願以降は専願となること（合格した場合、必ず入学すること）にご留意ください。

Step1. インターネット出願

出願期間：2025年9月2日（火）9：00～10月2日（木）23：59

Step2. 出願書類（調査書）の提出

提出期間：2025年9月2日（火）～10月2日（木）消印有効

〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕

選考方法

〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕から1つ選択してください。第1次選考は方式により選考方法が異なります。第1次選考を合格された方は第2次選考に出願することができます。

	判定方式	学科等	配点
第1次選考	〔小論文方式〕 ▶詳細は8・9ページ	全学科等 (書道コースを除く)	書類審査(Webエントリーシート): 20点 小論文(80分): 80点
	〔探究・課外活動方式〕 ▶詳細は10ページ	全学科等	書類審査(Web学習成果報告書): 100点
第2次選考 ▶詳細は13ページ	〔小論文方式〕 〔探究・課外活動方式〕 共通	全学科等 (経営学専攻を除く)	書類審査(調査書): 20点 面接(個人面接約15分): 80点 および第1次選考結果により総合判定
		経営学専攻	書類審査(調査書): 20点 グループディスカッション(約60分): 80点 および第1次選考結果により総合判定

〔小論文方式〕第1次選考※全学科等(書道コースを除く)対象

特色

入学を志望する学科等の学びに対する興味・関心や表現力を重視する選考です。

学科等に関連するテーマについて自分の考えを小論文で表現してください。

また、志望動機やこれまでの経験についても、Webエントリーシートでアピールすることができます。

出願方法

〔小論文方式〕第1次選考の受験には①インターネット出願(入学検定料15,000円の納入、Webエントリーシートの入力等)②出願書類(調査書)の郵送が必要です。

なお、期間内に①②のいずれかが行われなかった場合、〔小論文方式〕第1次選考を受験することができませんのでご注意ください。

Step1. インターネット出願

出願期間: 2025年9月2日(火) 9:00~9月8日(月) 23:59

出願方法の詳細は11~13ページをご確認ください。インターネット出願の際、Webエントリーシートの項目を入力する欄があります。以下の入力項目を参考に事前に文章を準備しておいてください(入力フォーム内で改行機能は使用しないでください)。

Webエントリーシート入力項目

- (1) あなたは、なぜ京都橘大学を選びましたか。また、その学科等を選んだ志望動機や将来の目標、その目標を実現するために、大学生活においてどのようなことをやりたいと思うかなど、自由に入力してください(200字以上300字以内)。
- (2) あなたのこれまでの活動(課外活動・生徒会活動・ボランティアなど)や資格取得など、アピールしたいことを自由に入力してください(200字以上300字以内)。

Step2. 出願書類(調査書)の提出

提出期間: 2025年9月2日(火)~9月8日(月)消印有効

提出方法の詳細は11~12ページをご確認ください。

※国際英語学科希望者で、以下のような英語関連資格・検定の取得実績がある方は、取得実績を証明する書類の写し(A4判に統一のこと)を調査書とともに郵送してください(証明書の無いものは無効です)。なお、スコアや級は問いません。また提出は任意です。

例) 実用英語技能検定(英検)、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®、TOEIC®、ケンブリッジ英語検定

【小論文方式】第1次選考当日について

試験日・会場

2025年9月20日(土) 会場：京都橘大学

※台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の9月21日(日)を予備日として実施します。延期の際は本学受験生サイトでお知らせします。

試験科目・時間割

試験科目	集合時間	試験時間
小論文	10：25	10：45～12：05（80分）

- 学科等ごとに小論文問題は異なります。
- 小論文には、学科等の学びに関する基礎的な知識を問う問題が含まれる場合があります。
- 試験開始後30分を超えて遅刻した者の受験は認めません。また試験終了時間まで退室はできません。

持ち物・試験時の注意

- 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってカバンの中に入れておいてください。試験時間中に、これらをカバンの中にしまわず、身につけていると不正行為となることがあります。
- 使用できる用具は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシル可）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの、ナイフ類を除く）、および時計（辞書や電卓等の機能があるもの・それらの機能の有無が判断しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものを除く）です。アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
- 下敷きの使用は認めません。また、電子辞書やICレコーダー等の電子機器類、定規、電卓、そろばん、グラフ用紙、コンパス等の補助具は使用できません。
- 試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為となることがあります。不正行為者については、直ちに退場を命じ、すべての試験を無効とします。また警察に被害届を提出する場合があります。
- 試験室の設備（机・椅子・空調・照明・音響設備等）の違い等は、一切考慮しません。また、試験中に、監督者が試験実施上必要な打合せ、指示、説明、巡視を行うことによって生じる音などや、試験中の生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）などについても、特別な措置は行いません。

選考スケジュール

詳細は6ページをご確認ください。

過去問題（小論文）について

過去問題（昨年募集のなかった学科等についてはサンプル問題）を5月下旬（予定）に本学受験生サイトにて公開します。

※国際英語学科グローバルスタディーズ専攻・国際共生専攻の受験を検討している方は国際英語学科の過去問題を、経済学科経済学専攻の受験を検討している方は経済学科の過去問題をご確認ください。

特色

探究活動や課外活動など、これまでの主体的・協働的な取り組みの学習成果※を重視する選考です。

どのようなテーマでどのように学びを進めていったのか、学びの経験から得られた強みを入学後どのようにいかしていきたいか、Web学習成果報告書で表現・アピールしてください。

※学習成果について

- ・各教科の学習（「総合的な探究の時間」を含む）だけでなく課外活動（クラブ・サークル活動・ボランティア活動・書道パフォーマンス等）も含めることができます。
- ・研究発表や受賞歴の有無は問いませんが、学内外のコンテスト等において発表経験がある場合はその成果物（A4判の紙媒体に限る）を添付して提出することができます。

出願方法

【探究・課外活動方式】第1次選考の受験には①インターネット出願（入学検定料15,000円の納入、Web学習成果報告書の入力等）②出願書類（調査書）の郵送が必要です。なお、期間内に①②のいずれかが行われなかった場合、【探究・課外活動方式】第1次選考を受験することができませんのでご注意ください。

Step1. インターネット出願

出願期間：2025年9月2日(火)9:00～9月8日(月)23:59

出願方法の詳細は11～13ページをご確認ください。インターネット出願の際、Web学習成果報告書の項目を入力する欄があります。以下の入力項目を参考に事前に文章を準備しておいてください（入力フォーム内で改行機能は使用しないでください）。

Web学習成果報告書入力項目

- (1) あなたがこれまでに取り組んだ探究活動や課外活動（「総合的な探究の時間」を含む各教科の学習や課外活動など）について入力してください。学んだ内容や得られた経験・成果だけでなく、そのテーマを選択した理由、学びの過程で工夫した点、当時を振り返っての改善点、活動を通して得た自分の強みについても入力してください（400字以上500字以内）。
- (2) (1) に入力した学びと志望学科等での学びの内容をふまえ、志望学科等でのあなたの学修計画（何を・どのように学びたいか）を入力してください（300字以上400字以内）。
- (3) あなたは、なぜ京都橘大学を選びましたか。また、その学科等を選んだ志望動機や将来の目標、その目標を実現するために、大学生活においてどのようなことをやりたいと思うかなど、自由に入力してください（300字以上400字以内）。
- (4) あなたのこれまでの活動（課外活動・生徒会活動・ボランティアなど）や資格取得など、(1) で入力したこと以外でアピールしたいことを自由に入力してください（100字以上200字以内）。

Step2. 出願書類（調査書）の提出

提出期間：2025年9月2日(火)～9月8日(月)消印有効

提出方法の詳細は11～12ページをご確認ください。

※成果物（論文・ポスター・プレゼン資料等）がある場合は、A4判に統一したコピーを調査書とともに郵送してください（提出は任意です）。

※国際英語学科希望者で、以下のような英語関連資格・検定の取得実績がある方は、取得実績を証明する書類の写し（A4判に統一のこと）を調査書とともに郵送してください（証明書の無いものは無効です）。なお、スコアや級は問いません。また提出は任意です。

例）実用英語技能検定（英検）、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®、TOEIC®、ケンブリッジ英語検定

選考スケジュール

詳細は6ページをご確認ください。

※【小論文方式】の第1次選考日に来校する必要はありません。

※〔デジタルクリエイション講座参加方式〕〔書道実技講座参加方式〕へ出願される方は、出願資格認定者に郵送する出願要項で出願方法を確認してください。

1 写真データ・出願書類を準備する

以下の①写真データ②出願書類を用意してください。発行・準備に時間のかかるものもありますので、できるだけ早めに準備してください。

①写真データ

出願登録を行う際、顔写真データのアップロードが必要です。出願登録前に写真店、デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影し、データを準備しておいてください。

〈顔写真に関する注意事項〉

- ・出願前3ヵ月以内に撮影したもの
- ・無帽、上半身正面、無背景（白・青・グレーを基調とした無地の背景）
- ・私服・制服どちらでも可
- ・データはJPG、JPEGいずれの形式でも可、サイズは100KB以上5MB以下
- ・個人が特定しづらいものは使用できません。
- ・壁に近づきすぎると、影が濃く出て、輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- ・フラッシュを使用すると顔全体が白くなりすぎ、陰影がなくなる場合があります。

②出願書類

●調査書

文部科学省が定める様式により出身学校長が出願時に作成し厳封したものを準備してください。

●Webエントリーシート〔小論文方式〕／Web学習成果報告書〔探究・課外活動方式〕の入力準備

第1次選考の出願登録の際に〔小論文方式〕の方はWebエントリーシート、〔探究・課外活動方式〕の方はWeb学習成果報告書の入力を行います。出願開始前に各質問事項を8、10ページで確認し、入力内容を事前に準備してください。実際のフォームに入力できるのは第1次選考出願期間（9月2日（火）9：00～9月8日（月）23：59）の出願登録時です。

2 マイページ作成（2025年6月2日（月）9：00より入力可能）

京都橘大学の受験生サイト (<https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/>) にアクセスし、「インターネット出願」より画面の案内にしたがってマイページ作成をしてください。マイページ作成にはメールアドレスが必須となります。なお、推奨されるインターネット環境は右記の通りです。

端末	OS	推奨ブラウザ
PC	Windows	Google Chrome（最新ver.） Microsoft Edge（最新ver.）
	Mac OS	Safari（最新ver.） Google Chrome（最新ver.）
スマートフォン タブレット	Android10.x.x以降	Android Chrome
	iOS14.x.x以降	Safari（最新ver.）

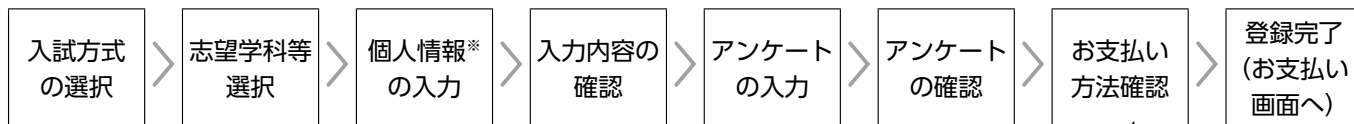
受験生サイト





3 出願登録し、入学検定料を納入する (出願期間: 2025年9月2日(火) 9:00~9月8日(月) 23:59)

マイページにログインし、「STEP 3 出願登録」画面にしたがって出願登録をおこなってください。出願の流れは以下の通りです。



※個人情報の入力時に〔小論文方式〕はWebエントリーシート、〔探究・課外活動方式〕はWeb学習成果報告書を入力します。

〈入学検定料納入について〉※入学検定料の納入期限は出願登録した翌日の23:59(出願期間最終日に登録した場合は当日の23:59)以下のいずれかの方法で入学検定料の納入を行ってください。お支払い方法でコンビニエンスストアまたはPay-easy(ペイジー)を選択された方はお支払い情報が表示されますので画面印刷またはスクリーンショット等で控えてください。詳細はインターネット出願システム内でご確認ください。

●お支払い方法

コンビニエンスストア	セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストアが利用可
Pay-easy (ペイジー)	Pay-easy対応の金融機関を利用可
ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上にて利用可
クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、Diners、AMERICAN EXPRESSが利用可

入学検定料の他に、サービス利用料(支払い方法にかかわらず、一律1,250円)が必要です。

〈出願登録に関する注意事項〉

- 入学検定料の支払い後は、出願学科等・入試方式等の変更は認めません。クレジットカードの場合は、出願登録完了と同時に支払いも完了しますので、特に注意してください。
- コンビニエンスストア・ペイジー・ネットバンキングの場合は、入学検定料を支払う前であれば、マイページ「STEP 4 出願確認」から「出願取消」ボタンで出願登録を取り消して再度出願登録を行うことができます。



4 出願書類(調査書)を郵送する (提出期間: 9月2日(火)~9月8日(月) 消印有効)

出願登録完了後、マイページ内のStep4「出願内容の確認」→「出願の手続き」ボタンから「宛名ラベル」を印刷することができます。この宛名ラベルを印刷し市販の封筒に貼付、出願書類(調査書等)を入れて簡易書留速達で郵送してください。

※宛名ラベルを印刷することが難しい場合は、以下をコピーして太枠内を記入し、切り取り線で切りとって封筒に貼付してください。

(切り取り)

速 達

〒600-8799
日本郵便株式会社 京都中央郵便局留
京都橘大学
入学試験願書受付センター 宛

簡易書留

総合型選抜第1次選考
出願書類在中

出 願 者	氏名	(フリガナ)					住所 Tel	〒 - Tel. () -
	出願 番号							出身 校名

※〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕国際英語学科希望者のみ対象(任意)

国際英語学科希望者で以下のような英語関連資格・検定の取得実績がある方は、取得実績を証明する書類の写し(A4判に統一のこと)を調査書とともに郵送してください(証明書の無いものは無効です)。なお、スコアや級は問いません。

例) 実用英語技能検定(英検)、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®、TOEIC®、ケンブリッジ英語検定

※〔探究・課外活動方式〕のみ対象(任意)

成果物(論文・ポスター・プレゼン資料等)がある場合は、A4判に統一したコピーを調査書とともに郵送してください。



⑤ 受験票をダウンロード・印刷する

受験票の一斉発行日（予定）は以下の通りです。

〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕 第1次選考：2025年 9月12日（金）

上記の発行日以降、マイページにログインし、「デジタル受験票」のメニューから受験票のPDFをダウンロードしてください。

〈受験票に関する注意事項〉

- ・受験票をダウンロードしたら記載事項を必ず確認してください。不備がある場合は、すみやかに入学部までご連絡ください。
- ・〔小論文方式〕第1次選考試験当日に必ず印刷した受験票を持参してください。A4サイズで印刷し、山折り線で折ってください。
- ・受験票は合否結果照会でも使用します。大切に保管してください。



〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕 第2次選考



出願方法

〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕第1次選考合格者は〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕第2次選考出願要項をインターネット出願システムマイページ（合否結果メニューまたは出願登録ページ）よりダウンロードしてください（〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕第1次選考合格者のみダウンロード可）。出願要項に従って期間内に「出願登録（入学検定料20,000円の納入等）」を行ってください。

※第2次選考出願以降は専願制となること（合格した場合、必ず入学すること）にご留意ください。

出願期間：2025年9月26日（金）9:00～10月2日（木）23:59



〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕 第2次選考当日について

試験日・会場

2025年10月18日（土）会場：京都橘大学

※台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の10月19日（日）を予備日として実施します。延期の際は本学受験生サイトでお知らせします。

注意事項

- 全学科等（経営学専攻を除く）は個人面接（約15分）を行います。面接には学科等ごとに提示する課題に関するプレゼンテーション（5分程度＋質疑応答）を含みます。課題は13～16ページをご確認ください。
※国際英語学科の面接は、英語力を確認する内容（簡単な自己紹介を中心とした平易な英語による面接）が含まれます。またグローバルスタディーズ専攻はこれに加え、実施したプレゼンテーション（日本語・英語どちらでも可）の内容について、平易な英語による質疑応答が含まれます。
- 経営学専攻はグループディスカッション（約60分）を行います。グループディスカッションの詳細は17ページをご確認ください。



第2次選考プレゼンテーション課題について（経営学専攻を除く）

志望学科等の課題から選択し、面接時間内にプレゼンテーションを行ってください。

- 口頭による説明のほか説明資料の配付を行うことができます。配付用の説明資料（枚数自由、A4版、表紙に選んだ課題番号、プレゼンテーションのタイトル、氏名、出身校名を記載すること）は2部準備して当日持参してください。なお、配付用の説明資料の他に、パネル等の提示資料（自身で手持ちが可能なサイズに限る）や自分用の手持ち資料（発表用のメモ等）を持ち込むことも可能です。ただし、壁面への貼付はできません。デバイス（パソコン・タブレット・スマートフォン・モニター等）などの機器の使用もできません（デバイスの使用に関してはデジタルメディア学科課題③を除く）。



デジタルメディア学部

デジタルメディア学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①近年注目されている「メタバース」という用語は、色々な文脈で使われており、定義は様々である。あなたの視点で「メタバース」を再定義し、その概念や技術によってこれからの社会や文化がどう変わるのか、あなたの考えを述べなさい。
- ②デジタルメディアを活用して、あなたが解決したい社会課題について述べなさい。その際、現状の問題点を指摘し、それをどのような手段でどう解決できるのか、アイディアを述べなさい。
- ③あなたがこれまでに制作したデジタルコンテンツについて、コンセプトや概要、使われている技術や技法、制作や開発のプロセス、創意工夫した内容について述べなさい。なお、本課題に限り、コンテンツを説明する動画資料を1分以内で制作し、スマートフォンやタブレット等を自分で用意したうえで面接官に見せてもよい。動画資料はオフラインで視聴できるものに限る、再生に必要な機器の操作や調整の時間も含めて1分以内となるよう準備すること。また試験当日において、再生に必要な機器における電源（コンセント）の使用、および充電はできない。あらかじめ十分に充電した機器を持参すること。

ロボティクス学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①ロボット技術と人間の共生：将来のロボットと人間の理想的な関係性について、あなたの考えを述べなさい。特に、技術的、倫理的、社会的観点から論じ、その考えの実現に向けて必要な技術や研究の方向性を提案しなさい。
- ②既存ロボット技術の革新的な応用：現在存在するロボット技術を1つ選び、その技術を全く新しい分野や用途に応用する可能性について提案しなさい。また、なぜその応用が重要なのか、実現のための課題は何か、どのような社会的インパクトが期待できるかを論じなさい。
- ③日常生活の課題を解決するロボットの提案：身近な環境（家庭、学校、地域など）で直面する問題を1つ選び、それを解決するためのロボットのコンセプトを提案しなさい。技術的実現可能性、予想される効果、社会的受容性についても説明しなさい。

情報工学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①あなたが注目している情報技術を1つ取り上げ、技術の概要を説明した上で、その技術に対して自身が感じる魅力について説明しなさい。
- ②情報技術を活用した新たなビジネスアイデア（サービス、商品に関するもの）を独自に考案し、その内容について説明しなさい。
- ③あなたが開発に携わったシステム（PCやスマートフォン向けアプリケーション、Webシステム、IoTシステム等）に関して、その機能と仕組みの概要および工夫した点を説明しなさい。

建築デザイン学科 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

あなたが実際に利用したことのある建築空間の中で、デザインが優れていると思うものをひとつだけ選び、なぜそのデザインが優れていると思ったのかを客観的に分析して述べなさい。ここで選ぶ建築空間は、屋内でも屋外でも結構ですが、自宅は除きます。

日本語日本文学科 日本語日本文学コース・国際日本文化コース

志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①森鷗外の『舞姫』を読み、主人公たち（エリスと豊太郎）が乗り越えるべき文化の壁について、考えたことを述べなさい。
- ②中古や中世の説話文学は、芥川龍之介の『羅生門』に代表されるように近現代の文学に再生されている。説話に材をとった芥川龍之介の小説から1作品を選び、作品の元になった説話と比較し、考えたことを述べなさい。
- ③「見れる」「出れる」のような、いわゆる「ら抜き言葉」について述べなさい。

日本語日本文学科 書道コース 志望の方は以下の①～②の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①日本や中国の書道史上、重要と考える書人や好きな書作（複数可）を取り上げて調べ、その書価値と魅力を説明しなさい。
- ②自身の書作品を資料として示し、その制作の狙いと見どころを語り、自らの考える書の未来と展望を述べよ（作品・書き下ろし作品・写真・図録等の印刷資料可）。

歴史学科 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

山川出版社刊行の日本史リブレット『桓武天皇』『足利義政と日野富子』『徳川綱吉』『尚泰』『平塚らいてう』、世界史リブレット『カエサル』『永楽帝』『ティムール』『エリザベス女王』『チャーチル』のうちから1冊を選んで通読し、①各人物が生きた時代状況や社会背景を踏まえたうえで、著者の各人物に対する評価、②あなたの読後感、を述べなさい。

歴史遺産学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①最近見た美術館・博物館の展覧会の1つを取り上げ、感銘を受けた内容を述べなさい。
- ②新聞紙上に最近発表された発掘調査の1つを取り上げ、興味関心を持った発見の内容を述べなさい。
- ③日本国内に所在する「世界文化遺産」の1つを取り上げ、その「世界文化遺産」の価値と素晴らしさを述べなさい。

国際英語学部

国際英語学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください（グローバルスタディーズ専攻・国際共生専攻共通）。

- ①グローバルに活動する企業を1つあげなさい。日本の企業でも外国の企業でも構いません。そして、その会社の製品、サービス、ブランドイメージの魅力を自分なりに分析して説明しなさい。
- ②外国人観光客を対象に、自分が現在住んでいる街もしくは都道府県のお勧めの観光プランと、それを勧める理由について説明しなさい。
- ③自分が受けた英語教育のよかった点と改善すべき点について説明しなさい。

発達教育学部

児童教育学科 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

子どもの教育と保育に関する最近の出来事を取り上げ、その出来事の問題点をいくつか示し、それぞれの問題点に対する解決策と考えられる事を述べよ。その解決策と考えられる事が本学での学びとどのように結びついているかについても述べなさい。

総合心理学部

総合心理学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①コミュニケーションにおいて感情はどのような働きをもつか、あなた自身の考えを述べなさい。
- ②現在、さまざまな特殊詐欺（オレオレ詐欺など）や悪質商法が社会問題になっている。こうした社会問題に対して、なぜ人は騙されるのかを示したうえで、騙されないようにするためにはどのような対策が有効だと思うか論考しなさい。
- ③人を援助（サポート）するということは望ましいことであるが、ときには“ありがた迷惑”のように他者を困らせてしまうこともある。どのようなときにサポートはポジティブに作用し、どのようなときにネガティブに作用するのか。特に後者の視点を中心に、その対策を含めてあなたの考えを述べなさい。

経済学部

経済学科 経済学専攻 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

あなたは、これまでの学習において、経済についてどのような関心を抱いてきましたか。あなたが関心を抱いた事柄について、関連するデータを集め、表やグラフなどを作成しなさい。また、作成した表やグラフなどを用いて、あなたの関心を説明するとともに、あなたの意見を述べなさい。

（注1）使用したデータなどについては、必ず出典を明記してください。

（注2）表やグラフなどの作成と提示にあたっては、資料番号とタイトルを明記するなどプレゼンテーションにふさわしいものとしてください。

看護学部

看護学科 志望の方は以下の①～②の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①看護師は保健・医療・福祉にとどまらず多岐にわたる活躍が期待されている。地域社会で活躍する看護師の能力を考察し、説明しなさい。
- ②さまざまな医療技術の発展に伴い、生殖医療の分野でも発展が進んでいる。生殖医療分野でのトピックを1つ選び、その恩恵と課題について調べ、あなたの考えを述べなさい。

理学療法学科 志望の方は以下の①～②の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①医療の世界だけでなく、保健や福祉など多岐にわたる世界で活躍が期待される理学療法士に求められるもの（必要なこと）は何か。個の視点（自身に求められるもの）と集団の視点（チーム医療としての立場で求められるもの）から考察し、説明しなさい。
- ②理学療法士を目標とするうえで自身がどのように学んでいくか。そのうえで必要な知識と経験は（医学の側面のみでなく）何か。可能であれば4年間という期間でモデルを立案し、説明しなさい（カリキュラムに拠らず自由発想でよい）。

作業療法学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①市町村で働いている作業療法士の活動について調べ、その役割について説明しなさい。
- ②日本作業療法士協会のホームページを参考にし、身体障害・精神障害・発達期障害・老年期障害それぞれの領域における作業療法について簡単に説明し、あなたが作業療法士としてめざしたい領域とその理由を説明しなさい。
- ③日本が抱えている社会問題を1つ取り上げ、作業療法士が担う役割と課題について説明しなさい。

救急救命学科 志望の方は以下の①～②の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①あなたの住んでいる地方公共団体（市や町など）、あるいは将来就職したいと思っている地方公共団体の消防の救急を取り上げ、その救急活動（メディカルコントロールやドクターカーなど）の特徴について説明しなさい。
- ②あなたの住んでいる地方公共団体の消防が取り組んでいる災害対策について調べたうえで、消防吏員（消防官）として何ができるかをわかりやすく説明しなさい。

臨床検査学科 志望の方は以下の①～②の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①近年、臨床検査へ人工知能(AI)を活用する試みが盛んである。臨床検査技師がAIに仕事を奪われないためには、どのような能力や技術が必要か。あなたの考えを述べなさい。
- ②新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行下においてPolymerase Chain Reaction (PCR) 検査が注目された。PCR検査とはどのようなものか、説明しなさい。また、COVID-19以外で、臨床検査におけるPCRの活用にはどのようなものがあるか、説明しなさい。

臨床工学科 志望の方は以下の①～③の課題から1つ選択し取り組んでください。

- ①医療機器の発展と安全な医療を両立するために臨床工学技士の役割は重要である。どのような役割を求められているか、あなたの考えを述べなさい。
- ②未来の医療を支える“テクノロジー”とは何か。臨床工学技士の役割を踏まえてあなたの考えを述べなさい。
- ③医療DXが進む時代に、臨床工学技士に求められる新たな力とは何か。あなたの考えを述べなさい。

第2次選考グループディスカッションについて（経営学専攻）

- **テーマ：**近年、ChatGPTに代表される生成AIの急速な発展により、人間の働き方は大きな転換期を迎えていると言われています。例えば、AIの活用により単純な情報収集やデータ入力・分析の効率化や自動化が進み、一部の職業は人間に代わってAIに「代替」される可能性が高いと言われています。その一方、裁判官や医療従事者、教員など、社会的利害の大きい判断や倫理的判断を伴う職業については、人間の関与が重視され、AIは人間の労働を「補完」することで、労働生産性を高めることが期待されています。さらに、リモートワークやフリーランスといった柔軟な働き方の普及もAI技術の発展と密接に関わっています。**そこで、あなたが考える「これからの働き方」を、自分なりの言葉でまず定義し述べてください。その上で、これからの働き方に対してAIがどのように関わるかについて、具体的に議論してください。**

補足（受験生へのアドバイス）

- ① 「これからの働き方」の定義は自由です。働く場所、時間、役割、価値観など、多くの点で変化が起きています。あなた自身が思い描く「これからの働き方」を考えてみてください。
- ② AIがその働き方にどのような役割を果たすのか、自分や家族の体験、ニュース、授業で学んだことなどをヒントにして、自分の意見をまとめてください。
- ③ 難しい言葉や知識を使う必要はありません。あなた自身の考えや視点を大事にし、自分の言葉で表現してください。

事前課題

以上のテーマに対する自身の具体的な意見をグループメンバーに配付用説明資料を用いて発表していただきます。配付用の説明資料（A4版片面1枚に限る）に受験番号を記載し（氏名等は記載しないでください）、10部準備して当日持参してください。なお、受験番号は第2次選考の受験票に記載されています（第1次選考と第2次選考の受験番号は異なりますご注意ください）。

実施方法

- ・試験時間は約60分です。
- ・5人程度を1グループとして行います（出願者数によってグループ内の人数は変動することがあります）。
- ・最初に簡単なアイスブレイクを行い、グループ内で1人ずつ事前課題の発表（2分程度）後、ディスカッションをしてください。
- ・最終的にグループの結論をまとめてください。試験終了10分前を目途に、審査員に発表していただきます。

出願資格認定結果発表・合格発表について

〔講座参加方式〕 出願資格認定結果発表	8月7日(木) 9：00～	受験生サイトに結果を公開します。また出願資格認定者には出願要項を郵送します。不認定者には郵送による通知は行いません。
〔小論文方式〕 〔探究・課外活動方式〕 第1次選考合格発表	9月26日(金) 9：00～	マイページから合否の確認を行ってください。合格者で第2次選考へ出願を希望する者は〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕第2次選考出願要項をダウンロードし出願手続を行ってください（選考結果や出願要項の郵送は行いません）。
〔講座参加方式〕合格発表 〔小論文方式〕 〔探究・課外活動方式〕 第2次選考合格発表	10月24日(金) 9：00～	マイページから合否の確認を行ってください。 合格の方は、合格通知書および入学手続案内等のダウンロードを各自行ってください（合格通知書や入学手続案内等の郵送は行いません）。

※出願者の出身高等学校等に対しては、進学指導に資することを目的として、氏名・合否結果および入試成績・入学手続結果を通知します。あらかじめご了承ください。
※2026年3月に高等学校等を卒業見込みの者が卒業できなかった場合は、合格を取り消します。

Web（パソコン・スマートフォン）による合否結果照会

- ・インターネット出願システムマイページまたは右のQRコード（受験生サイト）からインターネット出願システムへアクセスしてください。マイページへログイン後「合否結果」メニューより結果を照会することができます。

合否結果照会についての注意事項

- ・郵送による通知は行いませんので、ご注意ください（〔デジタルクリエイション講座参加方式〕〔書道実技講座参加方式〕出願資格認定者を除く）。
- ・発表直後はつながりにくいことがあります。その場合は時間をずらして再度照会してください。
- ・「結果の見間違い」「システムの誤操作」等に対して、本学は一切責任を負いません。
- ・合否結果に関するお問い合わせには一切応じられません。また本学では、この他の合否結果照会に関するサービスは取り扱っていませんので、駅あるいは試験場付近の路上などにおける勧誘にはくれぐれも注意してください。

受験生サイト



2026年度 初年度納付金

(単位：円)

学科		情報工学科 ロボティクス学科 デジタルメディア学科	建築デザイン学科	歴史学科 日本語日本文学科	歴史遺産学科	国際英語学科	児童教育学科	総合心理学科	経営学科 経済学科	看護学科 理学療法学科 作業療法学科	救急救命学科	臨床工学科 臨床検査学科
入学時納付金	第1次手続納付金額 入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	250,000	200,000	250,000
	第2次手続納付金額 学費等 (1回生前期納付金)	692,500	672,500	497,000	507,000	514,500	563,000	532,000	470,000	750,000	692,000	740,000
	合計 (A)	892,500	872,500	697,000	707,000	714,500	763,000	732,000	670,000	1,000,000	892,000	990,000
1 回生後期納付金 (B)		692,500	672,500	497,000	507,000	514,500	563,000	532,000	470,000	750,000	692,000	740,000
初年度納付金合計 (A+B)		1,585,000	1,545,000	1,194,000	1,214,000	1,229,000	1,326,000	1,264,000	1,140,000	1,750,000	1,584,000	1,730,000

※2～4回生の納付金についても、納付金額の合計は初年度納付金合計額と変わりありません。

※詳細は、9月中旬発行の「2026年度 入学試験要項」をご確認ください。

2025年度 実施結果

学部	学科等	第1次選考								第2次選考		
		〔小論文型〕・〔書道実技型〕			〔探究・課外活動型〕		計			出願者数	受験者数	合格者数
		エントリー 者数	受験者数	出願資格 認定者数	エントリー 受験者数	出願資格 認定者数	エントリー 者数	受験者数	出願資格 認定者数			
工学部	情報工学科	4	3	3	5	5	9	8	8	5	5	5
	建築デザイン学科	19	15	12	5	5	24	20	17	13	13	12
文学部	日本語日本文学科(日文)	22	18	17	6	5	28	24	22	20	20	18
	日本語日本文学科(書道)	16	15	14	-	-	16	15	14	11	11	11
	歴史学科	11	10	10	4	4	15	14	14	10	10	10
	歴史遺産学科	5	5	5	7	7	12	12	12	9	9	8
国際英語学部	国際英語学科	16	14	13	15	15	31	29	28	17	16	16
発達教育学部	児童教育学科	28	26	23	29	27	57	55	50	42	42	38
総合心理学部	総合心理学科	36	30	21	13	9	49	43	30	25	25	16
経済学部	経済学科	58	49	46	23	20	81	72	66	61	61	56
経営学部	経営学科経営学専攻	76	62	45	40	29	116	102	74	63	63	52
看護学部	看護学科	24	19	11	19	10	43	38	21	18	18	10
健康科学部	理学療法学科	19	18	9	13	6	32	31	15	13	13	5
	作業療法学科	10	8	8	8	7	18	16	15	14	14	13
	救急救命学科	40	39	10	24	7	64	63	17	17	17	8
	臨床検査学科	10	10	9	10	7	20	20	16	15	15	13
合計		394	341	256	221	163	615	562	419	353	352	291

※デジタルメディア学部デジタルメディア学科、工学部ロボティクス学科および健康科学部臨床工学科は2026年度入学試験から募集のため実施結果の掲載はありません。

※〔デジタルクリエイション講座参加方式〕および〔書道実技講座参加方式〕は2026年度入学試験から募集します。

※〔探究・課外活動方式〕における日本語日本文学科書道コースは2026年度入学試験から募集します。

※国際英語学部国際英語学科のグローバルスタディーズ専攻および国際共生専攻は2026年度入学試験から募集します。

※経済学部経済学科の経済学専攻は2026年度入学試験から募集します。

※2026年度入学試験において、〔小論文型〕は〔小論文方式〕、〔探究・課外活動型〕は〔探究・課外活動方式〕にあたります。

※2026年度入学試験において、〔小論文型〕〔探究・課外活動型〕の第1次選考エントリーは〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕の第1次選考出願にあたります。

また出願資格認定は〔小論文方式〕〔探究・課外活動方式〕の第1次選考合格にあたります。

※2026年度入学試験において、〔書道実技型〕での募集はありません。

アクセス

会場

京都橘大学 京都市山科区大宅山田町 34

JR・京阪・地下鉄東西線「山科駅」より京阪バス 26A 系統・直通「京都橘大学」下車（乗車時間約 15 分）

地下鉄東西線「柳辻（なぎつじ）駅」下車、東へ徒歩約 15 分 イオンタウン山科柳辻～京都橘大学間でシャトルバス運行有り

【小論文方式】第 1 次選考 9 月 20 日（土）の臨時バス案内

【小論文方式】第 1 次選考の当日は、JR・京阪・地下鉄東西線「山科駅」～「京都橘大学」間の臨時バス（京阪バス：片道 230 円）が以下の時刻に運行されます。また、地下鉄東西線「柳辻駅」近くの「イオンタウン山科柳辻」より臨時シャトルバス（無料）が同時刻に運行されます。

※第 1 次選考が 9 月 21 日（日）へ延期になった際の臨時バス運行の有無については、受験生サイトでお知らせします。

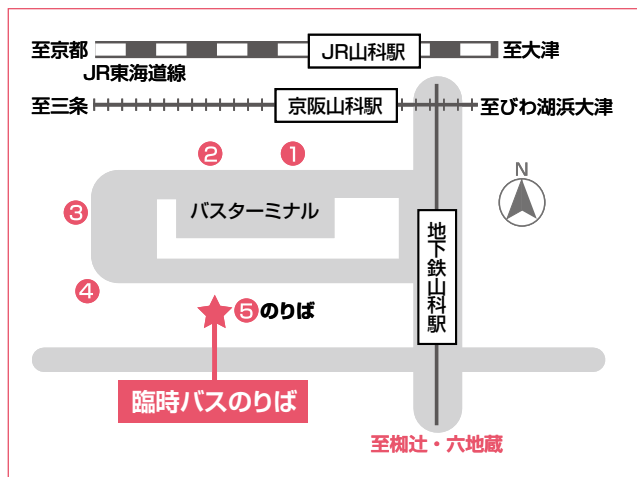
●山科駅／柳辻発→京都橘大学行き

9：00～9：45

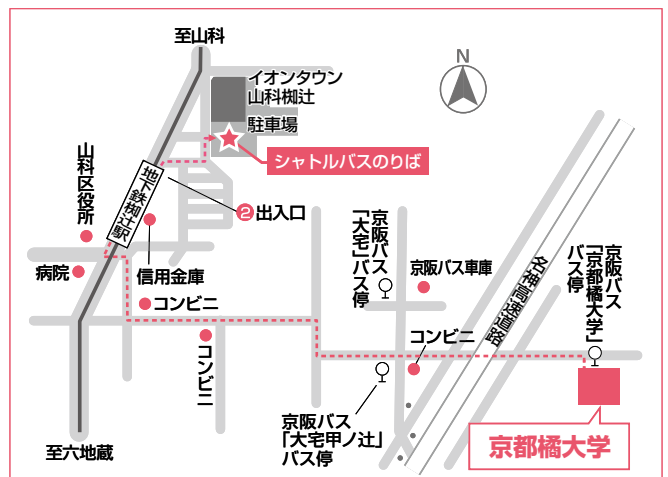
●京都橘大学発→山科駅／柳辻行き

12：20

●JR・京阪・地下鉄東西線「山科駅」周辺



●地下鉄東西線「柳辻駅」周辺



お問い合わせ先

京都橘大学 入学部

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34

TEL. (075) 574-4116 〈直通〉 FAX. (075) 574-4123

E-mail admis@tachibana-u.ac.jp

))) 障害がある場合等の出願・受験について

障害および慢性疾患や難病のある方で、入学試験の受験に関して、合理的配慮の提供を希望される方は、出願に先立ち、出願開始日の 1 カ月前までを目処に入学部へご連絡ください（入学試験時の配慮内容について相談に応じます）。

※障害の状況を把握するため、診断書や障害者手帳の写し等の提出を求めることがあります。

※入学後の修学については、別途ご相談ください。また、入学後の修学に関して、大学より情報を提供させていただくことがあります。

))) 緊急時における入学試験の対応については、受験生サイトでお知らせいたします。

受験の前にご確認ください。

))) 受験生サイト <https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/>

受験生サイト

